

第32回詩歌文学館賞 受賞者・受賞作品

第32回「詩歌文学館賞」の受賞作が決定しました。「詩歌文学館賞」は、毎年、前年中に刊行された詩、短歌、俳句の最も優れた作品集を各ジャンルから選んで顕彰するものです。

日本現代詩歌文学館で5月27日(土)に贈賞式を開催します。受賞者と受賞作品は次のとおりです。

●詩部門

来住野 恵子「ようこそ」

1959年東京都生まれ。東京純心女子高等学校卒。アテネ・フランセなどでフランス語を学ぶ。外資系IT企業にて秘書を務める。87～91年渡米。ロサンゼルス滞在中に「ユリイカ」に投稿を始める。90年に「ユリイカの新人」。詩集に「プリリアント・カット」「リバティ島から」「天使の重力」がある。



●短歌部門

波汐 國芳「警鐘」

1925年福島県生まれ。1947年、「潮音」に入社し、四賀光子・太田青丘に師事。50年北川冬彦の詩誌「時間」同人としてネオ・リアリズム詩運動に参加。55年第3回「短歌研究」50首詠入選。07年「マグマの歌」で第34回日本歌人クラブ賞受賞。10年地域文化功労賞(文部科学大臣表彰)。現在「潮音」選者。「白夜」選者。福島民友新聞歌壇選者。歌誌「翔」編集発行人。歌集「列島奴隷船」「姥貝の歌」「渚のピアノ」など。「警鐘」は第14歌集。



●俳句部門

後藤 比奈夫「白寿」

1917年大阪府生まれ。「諷詠」名誉主宰。父は後藤夜半。大阪帝国大学物理学卒。52年、父夜半について俳句入門。54年「諷詠」編修兼発行人。55年波電子工業所創業、85年リタイアして俳句の道に専念。2012年「諷詠」主宰を息子立夫に譲り同名誉主宰となる。俳人協会顧問、日本伝統俳句協会顧問、虚子記念文学館理事、「玉藻」同人会名誉顧問、星野立子賞選考委員など。句集「初心」「金泥」「花匂ひ」ほか。地域文化功労者文部大臣表彰。第8句集「沙羅紅葉」にて第2回俳句四季大賞受賞。第10句集「めんない千鳥」にて第40回蛇笏賞受賞。「白寿」は第14句集。07年9月兵庫県高齢者特別賞受賞。15年山本健吉賞受賞。



第32回詩歌文学館賞贈賞式

- ▷とき…5月27日(土)午後3時～
 - ▷ところ…日本現代詩歌文学館講堂
 - ▷内容…贈賞式、俳人の大峯あきら氏による記念講演
 - ▷入場料…無料
- ※詳しくは、同館(☎65-1728)へお問い合わせください。

5月1日開始 北上川の洪水情報が緊急速報メールで配信されます

近年、気候変動の影響により記録的な豪雨による大規模な水害や土砂災害が頻発しており、今後はますます洪水の発生頻度が高まることが予想されています。

こうした災害に備え、国が管理する北上川で大規模な洪水が発生した場合に、皆さんの携帯電話やスマートフォンに対して洪水情報の配信を行います。

従来のテレビやラジオなどからの情報のほか、新たに配信される緊急速報メールを活用することで、自ら水害の危険性を察知し、自主的な避難にお役立てください。

▶配信の開始日…5月1日(月)

▶配信エリア…盛岡市・矢巾町・紫波町・花巻市・北上市・金ケ崎町・奥州市・平泉町・一関市の全域

※配信エリア近郊の人にも届くことがあります。

▶配信内容…北上川において河川氾濫のおそれがある(氾濫危険水位を超えた)情報および氾濫が発生した情報
※対象となる水位観測所などの詳細については、岩手河川国道事務所のホームページ(<http://www2.thr.mlit.go.jp/iwate/bousai/kitakami/index.html>)をご参照ください。

問い合わせ 国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所 ☎0120-652-735
消防防災課 ☎0197-72-8306

臨時福祉給付金(経済対策分)

26年4月に実施した消費税引き上げに伴い、所得の低い人への影響を緩和するため、次の給付要件を満たす人に、対象者1人につき15,000円を給付します。

■給付対象者

28年1月1日現在で市に住民登録があり、28年度分の市民税(均等割)が課税されていない人。
ただし、次の場合は除きます。

●課税されている人に扶養されている場合 ●生活保護の受給者である場合 など

■申請期間

5月10日(水)～8月10日(木)

■申請方法

5月初旬に、給付対象と見込まれる人に申請書類を送付します。
給付を希望する人は、申請書類に必要事項を記入し、必要書類を添えて、申請期間内に同封の返信用封筒で郵送してください。
※必要な書類は、同封する文書で確認してください。

■給付

希望の金融機関口座に振り込みます。
※申請書類の審査終了後、給付決定(または不承認)通知書を送付します(振込予定日は、給付決定通知書でお知らせします)。



厚生労働省給付金キャラクター
カクニンジャ

問い合わせ 北上市臨時福祉給付金給付事務推進班 ☎0120-652-735
受付時間:平日午前9時～11時30分、午後1時～5時
受付時間外は福祉課へ ☎72-8213

若者・女性のためのチャレンジショップ設置 運営団体募集

中心市街地の空き店舗を活用して若者・女性のためのチャレンジショップ事業に取り組む団体などに対して、補助金を交付します。補助対象者を選定するにあたり、公募により企画提案(物件提案含む)を募集します。

▷募集事業…次の①②を実施するもの

①1店舗に複数人が入居するチャレンジショップ設置・運営・管理事業②創業体験者育成事業

▷事業期間…交付決定日～平成30年3月31日(土)まで

※一会計年度単位で最大2回まで延長することがある。

▷応募できる団体…法人、個人事業主、規約などにより代表者の定めがある任意団体・グループ

▷補助率…補助対象経費の10分の10

▷補助上限額…10,558,000円(2年目以降は3,362,000円)

▷申し込み…5月23日(火)午後5時までに同課へ

※5月18日(木)までに提出書類の事前確認を受けること。

※申込書は、同課で配布しているほか、市のホームページからダウンロードできます。

●選考会(プレゼンテーション)

▷とき…5月25日(木)時間は別途指定

▷ところ…市民交流プラザ会議室

きたかみ輝くビジネスプラン応援事業業務に係る 受託事業者募集

市内中小企業者などのビジネスプランを募集・選定し、クラウドファンディングによる資金調達を支援する同事業の、受託者を選定するにあたり、公募により企画提案を募集します。

▷募集事業…次の①～④を実施するもの

①普及・活用セミナー②ビジネスプランの募集・応募支援③事業調査・改善支援④ファンド組成など

▷事業期間…契約の日～平成30年3月16日(金)まで

※受託者は同事業の指定ファンド業者として2年まで延長し事業委託することがある。

▷応募できる団体…第2種金融商品取引業者であること

▷申し込み…5月15日(月)午後5時までに、選考申込書など所定の書類を同課へ

※申込書は、同課で配布しているほか、市のホームページからダウンロードできます。

●選考会(プレゼンテーション)

▷とき…5月22日(月)時間は別途指定

▷ところ…市民交流プラザ会議室

問い合わせ 商業観光課 ☎72-8240